

平成 29 年度 横浜市左近山地域ケアプラザ事業実績評価

平成 29 年度の評価	
全事業共通	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市基準を満たしています。 ・安定した職員体制のもと、地域活動交流事業、生活支援体制整備事業及び地域包括支援センター運営事業が日常的に連携し、情報共有、事業企画及び事業実施などがチームワークよく行われています。 ・左近山地区地域支えあいネットワークについて、運営方法や情報共有方法などの見直しにあたり、地域との調整、地域と地区支援チームとのつなぎ役を丁寧に行い、地域の皆様がより主体的に話し合いや取組に参加できる体制づくりに尽力しました。
地域活動交流事業	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市基準を満たしています。 ・主に趣味の目的で活動をしている団体に、趣味や特技を生かしてボランティア活動ができるように、自主事業を活用して場の提供やきっかけづくりを行いました。今後も地域ケアプラザ利用者をはじめ、地域の方が自分の持つ技能や知識等を活用してボランティア活動に気軽に参加できるようなきっかけづくりや場づくりが進むことを期待しています。 ・登録いただいたボランティアのご意向等を丁寧に聞き取り、その方に合ったボランティア先を紹介しています。また、コーディネート後もボランティアが意欲的に継続して活動できるよう適切なフォローをしている点も評価できます。
生活支援体制整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市基準を満たしています。 ・左近山、市沢両地区の生活支援サービスの充実に向けて 5 職種が連携して取り組むことが出来ています。 ・今後は、横浜市総合事業の推進にあたり、さらに地域包括支援センターと協働し、高齢者のサロンの運営支援を進めていただく事を期待します。
地域包括支援センター運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市基準を満たしています。 ・高齢者世帯が多く、区民の方やケアマネジャーなどからの相談が多くなっていますが、パソコンやファイルを利用して情報共有し、各職種で連携して丁寧に対応されています。各ケースについての確にアセスメントし、状況確認や対応ができています。 ・地域の活動にも出向いて普及啓発等を積極的に行っており、活動の中で相談を受けたり、必要な資源につなぐ等、早期に対応ができています。また、グループ活動支援にも力を入れており、活発な介護予防活動ができています。
<p>< 評価 (S/A/B の 3 段階) ></p> <p style="text-align: center;">A</p>	